

絵の具との距離

「やらない…」と首を振って、経験することが無かった絵の具
初めて自分から「〇〇ちゃんもやる」と
絵の具コーナーに入ってきてくれた日。

黒と水の皿を用意
選んだのは、水の入った皿
水がついて紙の質感が変わる。画用紙いっぱい描きました。

汚れを気にして水を使って描いていたけれど
目線の先には黒の絵具がありました。

翌日
黒の画用紙に白の絵具で



出来上がった作品に色はないけれど

一步踏み出した証

いつもは少し離れた所から、
違う遊びをしながら、見ていた絵の具。

やっている友だちを見ていた日

飾られた絵や写真

〇〇ちゃんの興味や「やって見たい気持ち」は
目に見えないけれど、少しずつ変わっていったのかな

昨日の遊びが、今日も継続できた事で
「また やってみよう」となり
次の画用紙ちょうだいと
「もっと やりたい」に繋がった。

笑顔が多く見られた今日
気持ちの余裕が見られ、保育士と目で会話
友だちの持っていた筆の違いにも、気づきがありました。

最後は指で、絵の具に触れていました。

経験でしか得られないこと

〇〇ちゃんの成長に、心から嬉しく微笑む担任一同でした。

